

令和6年度指定管理業務
指定管理者第三者評価委員会評価結果

おかざき自然体験の森

	I 適正性 評価	II 有効性 評価	III 効率・安定性 評価	総合評価
担当課当初評価	適	良	良	A
担当課当初評価に対する 第三者評価結果	妥当	妥当	妥当	妥当
担当課最終結果	適	良	良	A

< 第三者評価意見概要 >

担当課の評価は、妥当であると判断する。

有効性の評価に関しては、自然環境の保全に対する関心を高めるため、民間事業者の柔軟な発想により、自然を活用したイベントや地域を巻き込んだ取組みを積極的に実施しており、施設利用者の増加が図られていることは、評価に値する。

効率性・安定性評価に関しては、照明のLED化を始めとしたコスト削減のための取組みに企業努力がうかがえる。

一方、報告書の記載内容について、当該施設で実施されている事業の提案事業と自主事業の区分及び収支が不明瞭であった。事業の透明性の確保のため、記載方法の見直しを検討されたい。また、実情に応じて施設目標で掲げる数値の見直しを図る等、一層の効果的な施設運営を期待する。

なお、担当課においては、環境保全に対する行政のビジョンを明確にし、指定管理者と密に連携をとることで、より適切な評価体制の構築を期待したい。